

山岳部通信 No.04

山岳部の紹介と活動状況をお知らせしていきます。

平成 30 年度 千葉県高等学 1 年生トップロープクライミング大会が 6 月 24 日（日）に千葉県立幕張総合高等学校を会場に開催されました。

千葉県立幕張総合高等学校には、千葉県山岳連盟のクライミングウォールが常設されておりユース大会やクライミングの関東選手権大会などが行われています。

（校内に大きなウォールがあって羨ましいかぎりです）

またこのウォールでは、前の週（6 月 16 日）に千葉県総合体育大会登山大会（クライミング競技の部）【全国高等学校選抜クライミング大会予選】も開催されました。

（レベル的に本校は出場しません(棄権)でしたが…)

東京オリンピックで正式種目になったクライミングの競技で御存じの方もおられると思いますが、クライミング競技には【リード】【ボルダリング】【スピード】の 3 つの競技種目があります。高校生の大会では、このうち【リード】【ボルダリング】の 2 競技を行っています。

《競技概要》

【リード】・・・到達高度（手順高度）落下時点までの高さを競う。

【ボルダリング】・・・ウォールに設置された課題の攻略回数とチャレンジ回数。

【スピード】・・・2 面に同ルートを設置し、選手 2 名が同時スタートして速さを競う。

各競技とも指定時間や規定時間等がありますが、大まかには上記について競います。

1 年生トップロープクライミング大会は、リード競技の前段階として高校生からクライミングを始めた生徒を対象に行われます。

大会内容を写真と共に見ていきましょう。

まずは開会式です。

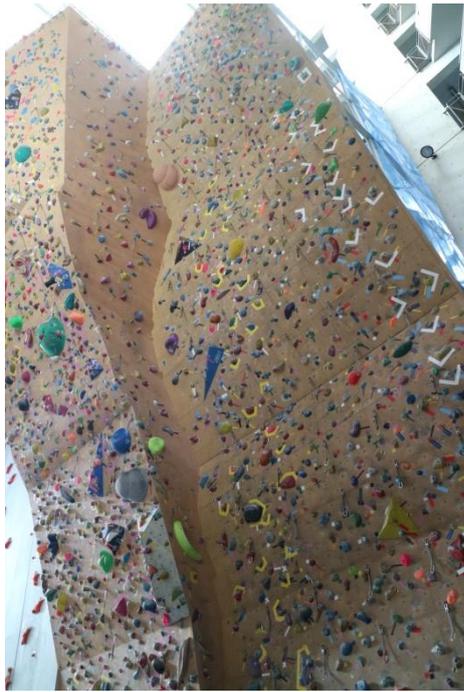
総勢 150 名余りの選手が大会に参加しています



【クライミングウォール】

高さは 15m…東総の 2 倍の高さがあります。





←下から見上げるとこんな感じ!! (左写真)
壁には沢山のホールド（手や足をかける石）が
付いていますが、大会で使えるのは、テープで
マーキングしてあるホールドだけになります。
したがって、これをルートと呼んでいます。



審判は1Fと3Fに居ます。3Fから下を見ると…んな感じ。↑

上の写真と右下の写真で白ルート（女子）と黄色の2ルート（男子）が分かりますね。



表彰式の模様です。成績は全員平均すると丁度中間程度の
順位でした。
でも精一杯競技に参加し持てる力を出してきました。

